

## 令和元年(2019年度) 事業報告書

運営主体：社会福祉法人大阪府社会福祉事業団  
施設名：豊中市立養護老人ホーム永寿園とよなか

### 1. 事業の執行概要

令和元年度は、未来を見据えた養護老人ホームの運営を目指して、その取り組みを進めました。まずは、豊中市の指定管理事業者として、出来る限りあらゆるケースに対応できるよう、緊急短期入所の受入れに最大限努め、令和元年度においては約40名の受入れを行い、受入率は89%となりました。併せて、豊中市のみにとどまらず、近隣の他市町からの受入れも増やすことで、各市町村との関係性強化を図り、近隣地域から必要とされる施設整備に繋げることができました。

入所者の自立支援の推進として、ご入所者で運営・販売を行っていただくパン販売を、施設内販売から始め、今年度は地域交流室で実施することで、地域の方が自由に出入りし、購入できるよう、地域への販売に繋げました。併せて、購入したパンをその場でも食べられるよう飲み物の種類も増やし、居心地の良い空間づくりにも取り組みました。また、施設周辺の清掃活動及び小学生の下校時の見守り活動をご入所者と一緒に行うことで、地域への貢献と入所者の社会参加の機会を設け、自立した生活支援へと繋げました。

その他にも劇団員としての公演や、行事時の飲み物販売などの活動を行い、その報酬は飲み物のチケットで還元しました。それらの活動を通して役割を担うことで、日々の生活にやりがいと活力を見出し、生き活きと生活が出来るよう支援しました。次年度はご入所者がより一層地域・社会との関りを深めることができるよう、取り組み強化に繋がります。

### 2. 令和元年度ステップアップ事業

#### (1) 入所者が残存機能を活かせる福祉機器の導入

入所者が持つ力を最大限活かし、安全安楽かつ自立支援に繋がる福祉機器とは何か、福祉機器展等への参加を通して検討を重ね、その活用に向けた機器の試行に取り組みました。特に、特別養護老人ホームでは、リフトを利用してい

る方が、少しでも立位保持や足の踏ん張る力を活かしてもらえるよう、マッスルスーツの試行や研修会を通して、導入可能な機種を選定し、その実用に向けた準備を進め、次年度の導入としました。

### 3. 施設の管理

#### (1) 建物設備等の管理

経年劣化による備品の修理や購入など設備面における不具合も生じており、定期的な点検と故障になる前のこまめな修理行うなどの対応に努めました。

#### (2) 災害時における備え

平成30年度に発生した大阪北部地震を教訓に地域の方々が被災し避難してこられることを想定したうえでの、大規模災害に備え、災害時に使用できるランタン及び懐中電灯、乾電池等、災害備品について順次整備することができました。

#### (3) 職員の労務管理について

労働基準法の改定により年次有給休暇の取得が義務付けられたことを機に、職員が計画的に休暇の取得ができるよう取り組みました。

また、すべての職員との定期面談を通して、産業医と連携を密に行い、アドバイスを頂きながら、健康問題への解決に向けて計画的な関りを行うことで、適切な労務管理に努めました。

養護老人ホームの夜勤業務体制については、昨年度までの1名体制を2名体制での勤務とし、入所者が夜間も安心して過ごしていただけることはもとより、夜勤担当職員の肉体的・精神的負担の軽減を図れるよう体制を整え、実践することができました。

### 4. 地域公益事業への取り組み

『地域を支える』を根幹に認知症の方及びその家族を支える取り組みについて検討し、認知症の方及びその家族を支える為、“人が集える場づくり”を目指して、継続的な認知症カフェの運営を実施しました。永寿園とよなかでは、奇数月に認知症サポーター養成講座を開催し、多くのサポーターを輩出してきました。その養成講座を修了したサポーターの方々がタイムリーにやりがいを感じ、実践できる場として、認知症カフェの運営に取り組んでいただきました。

今年度はそのサポーターの方々と協力し、サポーター組織の自立運営を目指しましたが、サポーターが主体となり活動する事は難しい場面も多く、また、認知症カフェについても地域からの参加者が少ないなど、地域住民が集える場所になりにくく、残念ながら大きな成果を出すことはできませんでした。しかし、新たな課題が出たことで、さらなる検討を深め、次年度の活動に繋げることができました。

認知症カフェの運営のみでなく、東泉丘校区福祉委員を中心に、地域交流スペースにて喫茶を運営して頂くことで、入所者や参加された地域住民との交流の機会を設けることができました。

また、校区福祉委員会が定期的に主催されている「子育てサロン」においては、施設の管理栄養士による、栄養に関する講義や手軽なおやつ作り、市販乳幼児食品の活用方法など、併せて、保育職員による、読み聞かせや手遊びなど、参加される方々のご要望に沿った講座を開かせていただくことができました。

その他、地域交流スペースの貸し出しや恒例行事として実施している、屋上を開放しての伊丹花火大会の鑑賞会、夜店祭り、ビアガーデンなども継続的に行い、永寿園とよなかの周知に努めることができました。

### 永寿園養護拠点区分 資金収支明細書

(自平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日)

(単位：円)

勘定科目	養護老人ホーム	養護老人ホーム(特定)	養護老人ホーム(短期入所)	社会福祉施設	地域公益事業	合計	内部取引消滅	拠点区分合計
<b>事業収入</b>								
介護保険事業収入	0	60,847,545	0	0	0	60,847,545	0	60,847,545
居室介護料収入	0	60,847,545	0	0	0	60,847,545	0	60,847,545
(介護報酬収入)	0	58,297,275	0	0	0	58,297,275	0	58,297,275
介護報酬収入	0	54,969,500	0	0	0	54,969,500	0	54,969,500
介護予防報酬収入	0	3,327,775	0	0	0	3,327,775	0	3,327,775
(利用者負担金収入)	0	2,550,270	0	0	0	2,550,270	0	2,550,270
介護負担金収入(一般)	0	2,473,088	0	0	0	2,473,088	0	2,473,088
介護予防負担金収入(一般)	0	77,182	0	0	0	77,182	0	77,182
老人福祉事業収入	149,932,709	0	6,095,610	0	0	156,028,319	0	156,028,319
措置事業収入	149,932,709	0	6,095,610	0	0	156,028,319	0	156,028,319
事務費収入	104,815,420	0	0	0	0	104,815,420	0	104,815,420
事業費収入	43,668,118	0	0	0	0	43,668,118	0	43,668,118
その他の利用料収入	1,400,964	0	0	0	0	1,400,964	0	1,400,964
補助金事業収入	38,927	0	0	0	0	38,927	0	38,927
その他の事業収入	9,280	0	6,095,610	0	0	6,104,890	0	6,104,890
受取利息配当金収入	25	0	0	0	0	25	0	25
その他の収入	677,664	0	0	0	0	677,664	0	677,664
利用者等外給食費収入	205,310	0	0	0	0	205,310	0	205,310
雑収入	472,354	0	0	0	0	472,354	0	472,354
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>150,610,398</b>	<b>60,847,545</b>	<b>6,095,610</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>217,553,553</b>	<b>0</b>	<b>217,553,553</b>
<b>支出</b>								
人件費支出	80,271,806	41,710,781	0	0	0	121,982,587	0	121,982,587
職員給料支出	28,843,936	7,906,932	0	0	0	36,750,868	0	36,750,868
職員賞与支出	8,260,735	2,198,664	0	0	0	10,459,399	0	10,459,399
非常勤職員給与支出	31,700,256	26,807,537	0	0	0	58,507,793	0	58,507,793
派遣職員費支出	1,152,984	0	0	0	0	1,152,984	0	1,152,984
退職給付支出	595,430	267,000	0	0	0	862,430	0	862,430
法定福利費支出	9,718,465	4,530,648	0	0	0	14,249,113	0	14,249,113
事業費支出	25,420,294	15,147,906	1,164,851	0	0	41,733,051	0	41,733,051
給食費支出	11,739,428	8,867,374	1,088,769	0	0	21,695,571	0	21,695,571
保健衛生費支出	389,138	129,798	0	0	0	518,936	0	518,936
教養娯楽費支出	728,225	292,501	0	0	0	1,020,726	0	1,020,726
日用品費支出	136,018	0	0	0	0	136,018	0	136,018
本人支給金支出	3,280,674	0	0	0	0	3,280,674	0	3,280,674
水道光熱費支出	5,740,511	4,306,082	18,839	0	0	10,065,432	0	10,065,432
消耗器具備品費支出	1,274,350	489,337	0	0	0	1,763,687	0	1,763,687
保険料支出	53,564	20,731	407	0	0	74,702	0	74,702
賃借料支出	1,763,599	930,607	56,836	0	0	2,751,042	0	2,751,042
車輛費支出	314,787	111,476	0	0	0	426,263	0	426,263
事務費支出	7,190,172	3,730,333	0	0	0	10,920,505	0	10,920,505
福利厚生費支出	381,353	170,538	0	0	0	551,891	0	551,891
職員被服費支出	1,426	0	0	0	0	1,426	0	1,426
旅費交通費支出	38,490	3,960	0	0	0	42,450	0	42,450
研修研究費支出	5,580	640	0	0	0	6,220	0	6,220
事務消耗品費支出	1,050,013	161,640	0	0	0	1,211,653	0	1,211,653
印刷製本費支出	3,600	0	0	0	0	3,600	0	3,600
水道光熱費支出	403,679	302,695	0	0	0	706,374	0	706,374
修繕費支出	1,131,296	724,142	0	0	0	1,855,438	0	1,855,438
通信運搬費支出	324,188	89,417	0	0	0	413,605	0	413,605
広報費支出	121,680	27,401	0	0	0	149,081	0	149,081
業務委託費支出	1,322,440	1,068,131	0	0	0	2,390,571	0	2,390,571
手数料支出	925,181	286,912	0	0	0	1,212,093	0	1,212,093